



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	基本	ISO14001・ISO9001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	基本	HPで環境基本方針等開示している。												12.6							
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】太陽光パネルの設置・利用を進めています。今年建築する事務所棟に太陽光パネルを設置することが確定している。その他、2工場の屋根に太陽光パネル設置検討を進めています。							7.2								13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	基本	再生紙を利用している。基本的に再生原料で製造したコンクリート二次製品などの販売に注力している。												12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に汚職・贈収賄禁止の方針が明記されている。																	16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	チャレンジ	【予定】就業規則に不正競争行為に関する方針を明記する。																		16	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権の取得とデータベース内で期限についても管理を行っている。								8.2	8.3	9									
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	特定個人情報取り扱い規定を作成し、体制を整備している。																		16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	基本	弊社事業では関連がない。																		16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	海外関係会社においても該当国の規制を守り適切な指導を行っている。【予定】今後取引先との対話を通じて、人権侵害等の防止などの取組状況について確認をしていく。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品開発工程でデザインレビューを行ない、品質・安全・輸送形態他色々な点を確認している。			3.9									12.4							
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001品質マネジメントシステムの認証を2002年取得し、継続している。											9								
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	基本	製品設計時においてライフサイクルでの環境影響の把握を行っている。						6							12	13	14	15			
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	基本	自然災害予知、水質改善、自然災害復旧工事対応製品など特定の社会課題解決をテーマにした製品の開発を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	社会貢献・地域貢献	□ 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との情報交換や交流の場を定期的に設け、意見をいただく機会としています。(地域清掃への参加・村内清掃の実施他) 地域未来牽引企業の認証を得ている。				4					9		11	12		14	15	17			
33		□ 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	19号災害・コロナ禍においてマスク5万枚を市町村に寄付。往復15kmの村内清掃を実施ほか				4							11			14	15	17			
34		□ 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ	【予定】地域の原材料の優先的利用を促進する										8	9		11	12	13				
35	組織体制	□ 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	経営理念を明文化している。また、経営目標を基に事業部目標・組織目標・個人目標を決め、報告会で報告している。									8	9							17		
36		□ 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守を朝礼で唱和している。環境に関する事項は年1回法令順守評価を実施し、違反が無いか確認を行っている。																		16	
37		□ 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	本社総務部で統括担当する。ISO環境マネジメント推進事務局を設け、諸事項に対応している。																		16	
38		□ 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	取引先各社との定期的な会合や面談を実施している。近隣地域の自治会の区長と定期的な情報交換をし、意見交換を行っている。消費者がいつでも問い合わせできるようHPに問い合わせページを設け対応している。																		16	17
39		□ 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	基本	ISOの一環として業務全般のリスクを洗い出し評価をし、日常業務の中で対応を図っている。																			16
40		□ 【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	基本	CSRの考え方と経営方針は合致しており、経営方針の運用を図ることでCSR活動として対応に取り組んでいる。																			16
41		□ 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	基本	BCP対策は災害マニュアルを作成し、運用している。緊急時の連絡網が構築されており、定期的な防災訓練等行われている。											9		11		13	13.1			16
42	□ 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	基本	後継者候補がいる。後継者育成計画に準じて実施されている。										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

**【記載留意事項】**

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)